まちのわだい
masaki's town news

▼6月24日
仲良しのホストファミリー

愛媛大学留学生7人は、交流を通して日本文化を理解する授業の1つとして、まさき国際交流の会の協力で、松前町民の家庭に3日間ホームステイをしました。4月に日本に入国したばかりの留学生たち。最初は上手くコミュニケーションを取れるか不安だったようですが、最後のお別れ会では、ホストファミリーとの思い出を大切そうに、そして嬉しそうに語り、別れを惜しんでいました。

▼6月17日
松前柔道会が中国・四国大会で優勝

松前柔道会が、広島市で開かれた「第18回マルちゃん杯中国・四国少年柔道大会」で優勝し、9月17日に東京武道館で行われる全国大会への出場を決めました。

出場メンバーは、窪田彩七ちゃん(福音小6年)、田口佑太くん(松前小6年)、中矢遥香ちゃん(松前小6年)、中矢陸斗くん(松前小6年)、村田佳唯人くん(北伊予小6年)、有光恒汰くん(岡田小6年) です。

▼6月29日
老人クラブが国道 56 号の花壇整備

松前校区老人クラブ（重川源会長）は、国道56 号沿いの花壇に花を植えました。

同クラブは、毎年 7 回程度花壇の手入れを行っていて、今年で 16 年目。会員約 90 人が集まって、ポーチュラカ 800 株とコリウス 500 株を丁寧に植えていきました。会員らは花がきれいに咲き並ぶ花壇を見ながら、「道行く人が和むような花をこれからも育てたい」と話していました。

▼6月23日
自転車の安全運転を競って

自転車の安全運転技術を競う「交通安全こども・高齢者自転車愛媛県大会」は、松前公園体育館で開催され、本町からは伊予交通安全協会チームとして、逸見勝一さん＝上高柳＝と矢野正次さん＝北黒田＝が参加しました。

二人とも、日ごろの練習の成果を十分に発揮し、体育館内に設置された自転車コースを交通安全に気をつけて慎重に運転していました。

▼7月7日
楽しいお店にお祭り気分

黒田保育所で夕涼み会が開催され、浴衣や甚平を着た子どもたちや保護者でにぎわいました。

園児たちのダンスで華やかに夕涼み会がスタートすると、老人クラブなどの協力による出店が一斉に開店。出店を心待ちにしていた園児たちは、うれしそうに列をつくり、ヨーヨーつり、スーパーボールすくい、お宝さがし、かき氷、わた菓子などを楽しんでいました。

▼7月6日－8日
松山空港に松前町の特産品がずらり

松前町商工会は7月6日から8日まで、松山空港ターミナルビルで「松前町物産展」を開催し、松前町の魅力を紹介しました。

松山空港ビルは、空港利用促進を目的にさまざまなイベントを開催しており、「松前物産展」もその一つ。松前町商工会は、海産珍味をはじめ、地元の農作物やスイーツなどを集めて販売。大勢の利用客が買い求めていました。

▼7月13日
伊予農生が役場花壇をきれいに

伊予農業高等学校の園芸流通科の 3 年生 13 人がボランティアで、役場玄関の花壇の植え替えを行いました。

小雨が降る中、生徒たちは手際よくポーチュラカ約 300 株を植えていき、30 分ほどできれいな花壇が完成しました。

夏空のもと、かわいらしく咲く花々が、役場に来た人の目を楽しませてくれています。

▼7月7日
地域の子育ての輪を広げよう

会員間や地域の人との交流を深めてもらおうと、まさきファミリー・サポート・センターは、松前町総合福祉センターで「七夕夏祭り交流会」を開催し、大勢の親子連れが参加しました。

参加者は午前中、サポート会員による寸劇と笹飾りづくりを満喫。午後からは、バルーンアートや輪投げなどのお店を巡りながら、楽しい七夕を過ごしていました。